

<天井用取付金具ベース>

形名

BR-1

組立・設置説明書




別売の各機種専用の天井取付アダプターと合わせて設置してください。




販売店・工事店さま用

- 組立・設置工事を始める前に必ずこの説明書をお読みになり、正しく安全に行ってください。
- 組立・設置工事は工事業者にご依頼ください。お客さま自身で組立・設置工事を行わないでください。
- 組立・設置工事は必ず付属品をご使用ください。指定以外のプロジェクター及び他の機器には使用できません。
- 天井用取付金具ベースの本体総質量は1kgです。

安全のために必ずお守りください

- 組立・設置工事の前に、この「安全のために必ずお守りください」をよくお読みのうえ、行ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告		誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。
必ず天吊りボルト1本当りの安全率が10以上(機器本体と天井用取付金具を合わせた総質量の10倍以上)になるように設置する DLP™ プロジェクターと取付金具の質量を十分に保持できる、強度のある場所を選んでください。強度の不十分なところに設置すると、天井用取付金具が落下し、ケガの原因になります。		傾いた天井には設置しない 落下してケガや故障の原因になります。
		

 注意		誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。
設置は、ワイヤーなどでゆれ止めの措置をする 地震や振動で落下し、ケガの原因になります。		ぶら下がったりしない 落下してケガの原因になります。
火災報知器などの器具がないところに設置する 器具などの誤動作の原因になります。		次のような場所に取付けない ・高温(35℃以上)の場所 ・強い振動・衝撃のある場所
建物(構造物)に設置された天吊り金具と、製品本体の電源アース間及び接続機器の電源アース間に、漏電がないことを確認する 漏電が発見された時は工事関係者あるいは、漏電している接続機器のメーカーに連絡し改善を図ってください。		配線後の電源・信号ケーブルは誤って引っ掛からない様、固定等処置する

同梱品を確認する

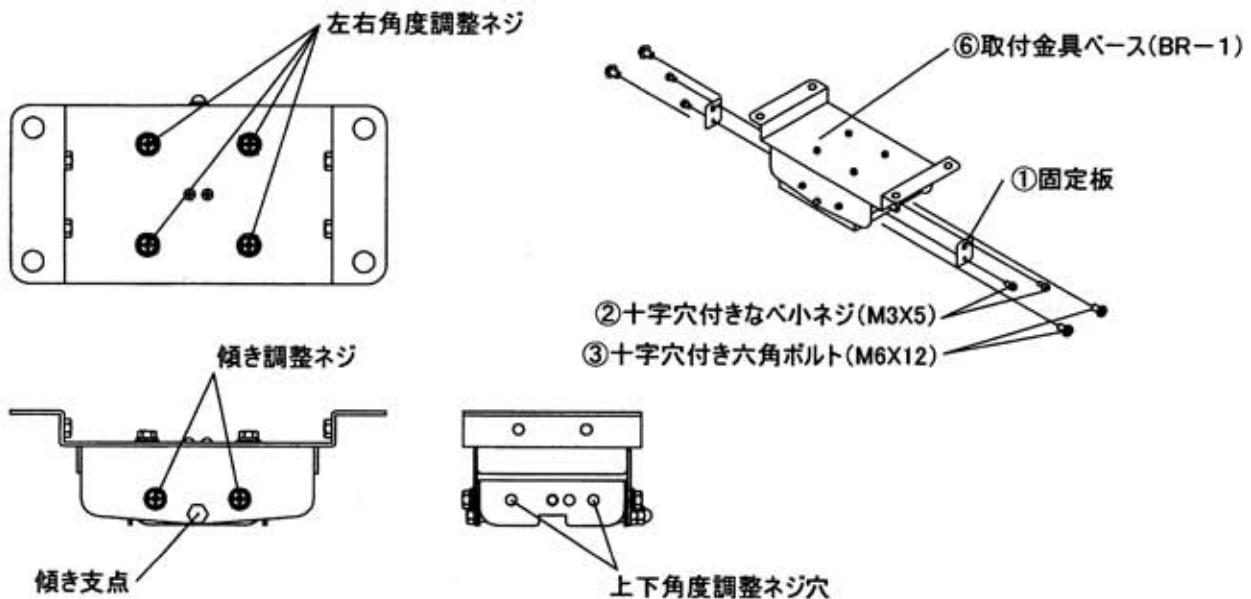
⚠ 注意 部品取付け時は、付属の同梱品以外は使用しないこと。

下記の部品が同梱されておりますので、組立・設置工事前に確認してください。

No.	部品名	個数
①	固定板	2
②	十字穴付きなべ小ネジ(M3X5)	4
③	十字穴付き六角ボルト(M6X12)	4

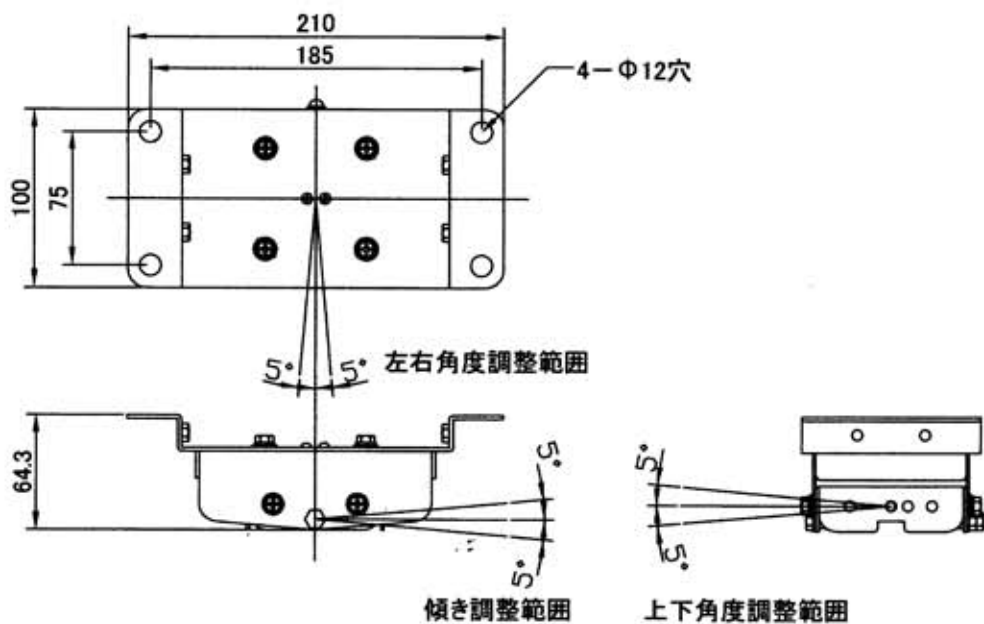
No.	部品名	個数
④	平座金(M10用)	4
⑤	バネ座金(M10用)	4
⑥	取付け金具ベース	1

各部のなまえ



寸法図

別売の取付けアダプターおよびプロジェクター本体を含めた寸法は各取付けアダプターの組立・設置説明書をごらんください。



組立と設置の手順

組立・設置工事に必要な工具
・プラスドライバー ・M6スパナ ・M10スパナ

・プロジェクターの機種により組立・設置の手順が異なりますので、各機種専用の取付アダプターの組立・設置説明書にしたがってください。

・説明はBR-D1208S(取付アダプター)とLVP-D1208(プロジェクター)を組合わせた場合です。

* 取付アダプター-A、取付アダプター-B、十字穴付なべ小ネジ(M4X10)、ノブボルト(M6X10)、平座金(M6用)、サポーター金具はBR-D1208Sに付属の部品です。

1. 設置位置を決める

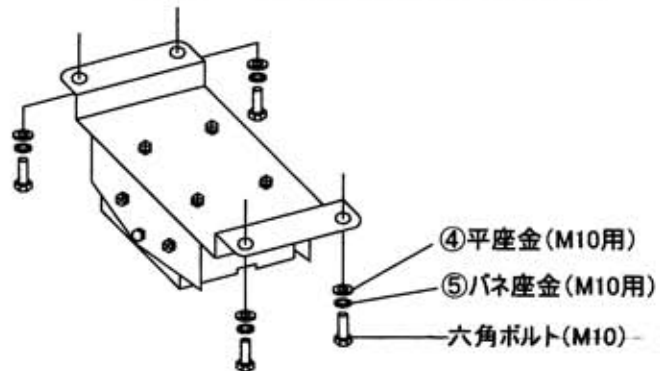
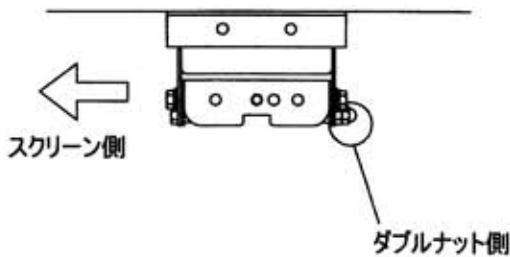
1. 所定のスクリーンサイズが得られるよう投写距離を決める。
(取付けアダプター BR-D1208Sの組立・設置説明書をごらんください。)
2. スクリーンに対してレンズが直角に向くようにする。

2. 取付金具ベース BR-1を天井に取付ける。

1. ダブルナット側が後ろ側になるようにする。
2. 六角ボルト(M10)4本で取付ける。(現地手配)
バネ座金(M10用)、平座金(M10用)を使用すること。
ボルトの緩み防止の為、必ずご使用ください。万一バネ座金、平座金を手配されていない場合は、同梱品をご使用ください。

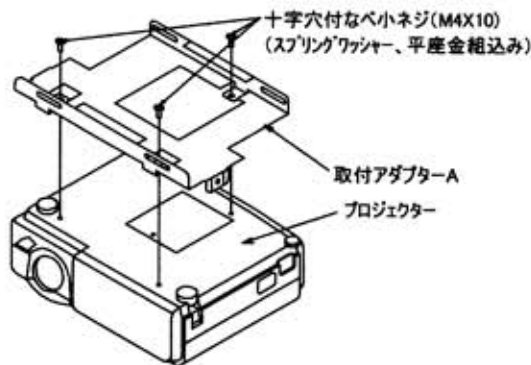
⚠ 警告

取付けボルト1本当たり、プロジェクターと取付金具の総重量の10倍の安全率があることを確認する。



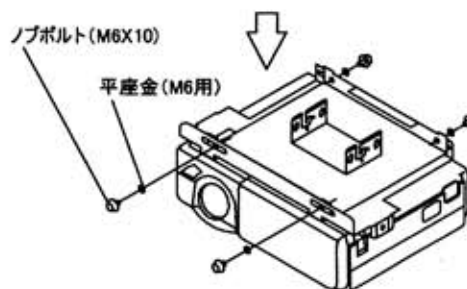
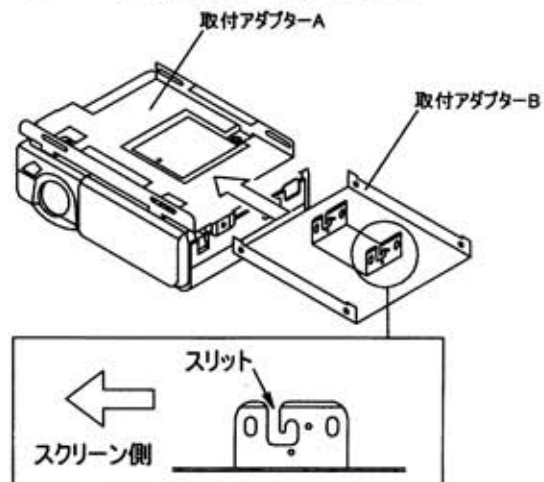
3. プロジェクターに取付アダプター-Aを取付ける

1. プロジェクターを裏返し、取付アダプター-Aを十字穴付なべ小ネジ(M4X10)3本で十分締め付けて取付ける。



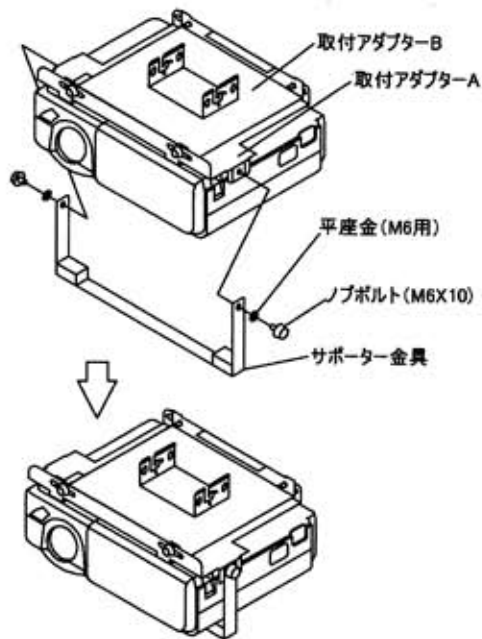
4. 取付アダプター-Aに取付アダプター-Bを取付ける

1. 取付アダプター-A内に取付アダプター-Bをスライドさせて入れる。
取付アダプター-Bは下図のようにスリット側をスクリーン(前)側にする。
2. ノブボルト(M6X10)、平座金で4ヶ所固定する。



5. 取付アダプターAにサポーター金具を取付ける

1. サポーター金具をノボルト(M6X10)、平座金(M6用)で2ヶ所固定する。

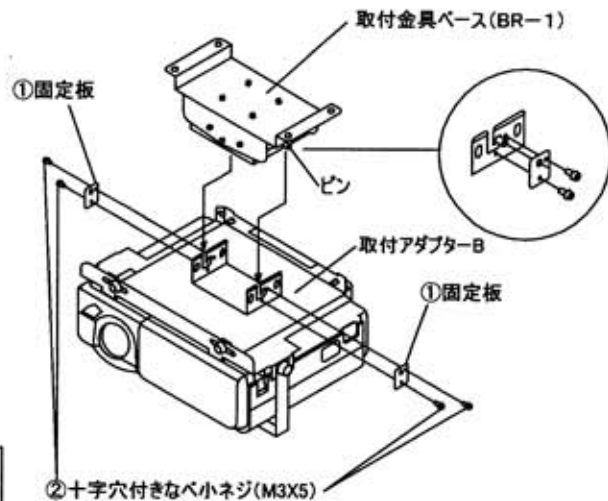


6. 取付アダプターB(プロジェクター一体)を取付金具ベース(BR-1)に取付ける

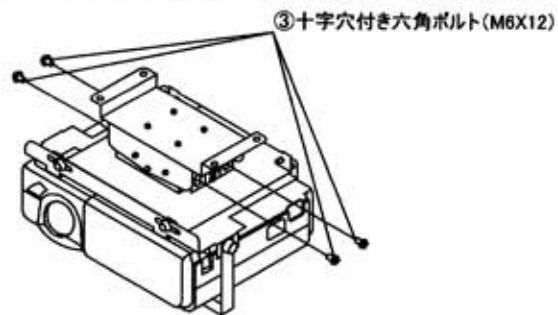
1. 取付アダプターBのスリット部を取付金具ベース(BR-1)のピンに引っ掛ける。
2. ①固定板を取付金具ベース(BR-1)のピンに通し、②十字穴付きなべ小ネジ(M3X5)で4ヶ所固定する。

⚠ 警告

取付アダプターBを取付金具ベース(BR-1)のピンに引っ掛けた状態で放置しないでください。落下の恐れがありますので、すみやかに固定板を取付けてください。

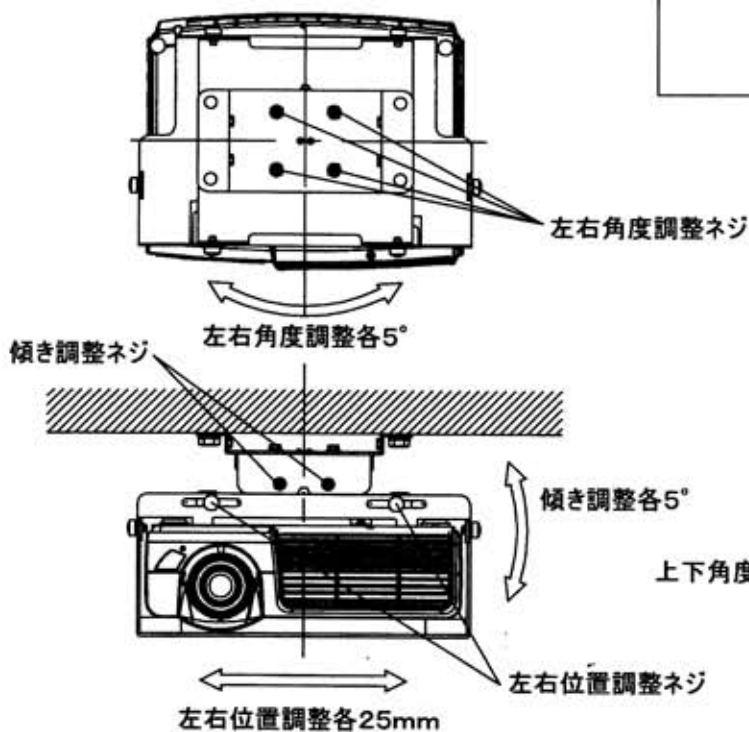


3. ③十字穴付き六角ボルト(M6X12)で4ヶ所固定する。



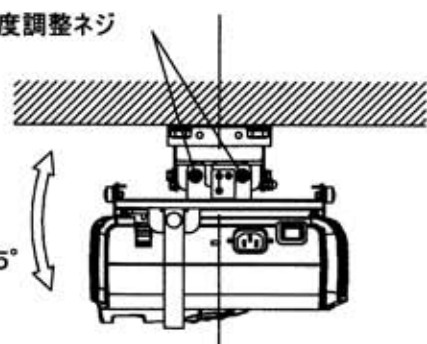
投写し、ズーム、フォーカス、角度調整をする。

1. 投写し、ズーム、フォーカスを調整する。
2. 各調整ネジを緩め、位置調整をする。
3. 各調整ネジを締める。



上下角度調整ネジ

上下角度調整各5°



三菱電機株式会社

京都製作所 〒617-8550京都市長岡京市馬場園所1番地